

魚好き集まれ！



2022

サマースクール もっと魚を知ろう！！

『今年の夏は、もっと魚にくわしくなっちゃおう！』

東海大学海洋学部博物館のサマースクールでは、博物館周辺の海から魚を採集します。そして、魚の形や生物の飼育についてのお話を聞いたり、観察や図鑑づくりを通して、魚やそれを取りまく自然環境についていっしょに考えてみましょう。

『1日目（8月1日）』

9時00分 東海大学海洋科学博物館集合
釣りによる魚の採集
魚の解剖
16時00分 解散

『2日目（8月2日）』

9時00分 東海大学海洋科学博物館集合
ミニ水族館を作ろう
水族館の仕事
16時00分 解散

日にち：2022年8月1日(月)・8月2日(火) 集合場所：東海大学海洋科学博物館

募集対象・定員：小学5、6年生 30名

* 2日間とも参加できる方に限ります。なお、参加希望日の定員をこえた場合は、抽選となります。

参加費：2,500円（入館料・テキスト代・傷害保険料金を含む。参加当日に受付へ納めてください。）

しめ切り：2022年7月5日(火) 必着

参加通知：しめ切りの後、ご自宅へ参加のご案内（抽選結果）を郵送します。

申し込み方法：参加希望者は、各自で下の参加申込書を博物館へ郵送してください。※保護者の印を忘れずに。

連絡先 申し込み先：東海大学海洋学部博物館 〒424-8620 静岡市清水区三保2389 ☎054(334)2385

<https://www.muse-tokai.jp/>

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、検温・消毒・マスクの着用にご協力いただきます。

* 新型コロナウイルス感染症の状況次第では、開催を中止する場合があります。予めご了承ください。

東海大学海洋学部博物館 サマースクール2022 参加申込書

抽選結果連絡用宛名

下の枠の中に郵便番号・住所・氏名(お子様)をご記入下さい。

〒

● 住所 〒

● 連絡先（自宅）

（携帯）

ふりがな

● 名前

誕生日 年 月 日

● 学校名

小学（ 年 組）

● 保護者の氏名

※保護者の印を忘れずに ⇒

印

様



皆さまに安心して企画にご参加いただけるよう、下記のような安全対策を講じます。
また、保護者の皆さまにもご協力を賜りたく、お願いしたい事項についても記載いたしました。
必ずお目通しください。

参加申込された場合は、下記の内容すべてをご承諾いただいたものとさせていただきます。

記

【新型コロナウイルス感染症対策の詳細】

1.スタッフに関して

- ・当館スタッフに加え、東海大学海洋学部の大学生が指導担当スタッフとして参加します。
- ・スタッフの検温および体調管理を徹底します。
- ・開催当日に37.5°C以上の熱がある、倦怠感がある、咳が出る、味覚や嗅覚に異常がある等の症状や体調不良が確認されたスタッフは参加しません。また同居家族や身近な者に同様の症状がある場合も参加しません。
- ・スタッフはマスク着用を徹底します。ただし、屋外での体験において、密集が発生しない場合は、熱中症予防の観点から一部マスクを外して活動する場合があります。
- ・企画終了後、新型コロナウイルス感染疑いが生じた場合は、速やかに保健所などに届け出を行います。

2.参加者に関して

- ・参加者は当日の2週間前より検温をしていただきます。出発当日前1週間以内に、37.5°C以上の発熱があった場合、倦怠感がある、咳が出る、味覚嗅覚に異常がある等の症状や体調不良が確認された方は、ご参加いただくことはできません。また同居家族や身近な方に同じような症状がある場合もご参加いただくことはできません。
- ・イベント当日1週間以内に、参加者本人および同居家族や身近な方に新型コロナウイルスに感染された方がいる場合、あるいは感染疑いの方がいる場合、感染者の濃厚接触者と認定された場合は、ご参加いただくことはできません。
- ・当日、集合場所にて、非接触型体温計を用いて参加者全員の検温・体調確認を行います。その際、37.5°C以上の発熱があった場合、倦怠感がある、咳が出る、味覚嗅覚に異常がある等の症状や体調不良が確認された方は、ご参加いただくことはできません。
- ・お通いの学校等が休校・学級閉鎖等となった場合には、ご参加いただくことはできません。
- ・過去に、新型コロナウイルス感染症に罹患された方も同様に対応してください。

4.開催中止の判断基準

- ・以下の場合、企画開催を中止することがあります。
 - ①静岡県に緊急事態宣言および外出自粛要請等が発令された場合
 - ②活動場所にて、新型コロナウイルス感染の状況が確認された場合
 - ③その他、状況により中止することが望ましいと判断される場合

5.参加者の新型コロナウイルス感染症対策

- ・マスク着用を原則とします。ただし、屋外での体験において、密集が発生しない場合は、熱中症予防の観点から一部マスクを外して活動する場合があります。
- ・室内での活動では、参加者同士の座席の間隔を開け、参加者と説明するスタッフとの距離を最低2m以上開けます。
- ・屋外から戻ってきた際は、必ず手洗いをを行います。
- ・入館時に、非接触体温計を用いた検温、手指の消毒、体調の確認を行います。
- ・昼食の際の席配置は対面にはせず、黙食をします。
- ・定期的にアルコール消毒液または次亜塩素酸水による机、椅子の背もたれ等の消毒を行います。
- ・定期的に部屋の換気を行います。
- ・活動中、お子さまの体調に異変が見られた場合、責任者の判断により、活動からの離脱を促す場合があります。その際には、後ほど責任者より状況をご説明します